

平成25年度事務事業評価シート		該当事業(評価対象外事業は基本情報のみ記載)		
		一般事務	公共建設事業	評価対象外事業
事務事業名	予防接種事業			
予算科目	4 款 1 項 3 目			
総合計画での位置付け	福祉の向上と保健・医療の充実～やすらぎとぬくもりのまちづくり～ 保健・医療の充実			
所管課情報	担当課: 健康増進課		電話番号(内線): 734	
記入者情報	所属長: 亀岡 泰三		担当責任者: 篠原 知美	
事業の性格	法定事務			
実施期間	【開始年度】平成 18 年度 【開始年度】設定なし			
事業の対象	乳幼児、児童、65歳以上の高齢者			
根拠法令等	予防接種法			
事業の目的	各種予防接種の実施により、伝染のおそれのある疾病の発生及びまん延を予防し、公衆衛生の向上及び増進に寄与するとともに、予防接種による健康被害の迅速な救済を図ることを目的とする。			
事業の内容	予防接種法上定められている疾病に対する予防ワクチン及び予防接種法に基づかない任意接種を医療機関に委託して個別接種を実施する。			
改善策の 具体的 取り組み (当初)				
改善策の 具体的 取り組み				

事業費及び財源内訳					
項 目		24年度決算	25年度予算	9月末の執行状況	25年度決算
事業費	直接事業費	99,638	145,226	27,021	79,803
	人件費	5,359	11,144	11,144	11,144
	合計	0	156,370	38,165	90,947
人件費 内訳	人工数	0.67	1.37	1.37	1.37
	人件費単価	7,999	8,135	8,135	8,135
	補助事業人件費	0	0	0	0
	人件費	5,359	11,144	11,144	11,144
財源内訳	国庫支出金	0	0	0	0
	県支出金	15,994	0	0	0
	地方債	0	0	0	0
	その他	15	0	0	0
	一般財源	88,988	156,370	38,165	90,947

事業活動の実績(活動指標)					
項目	単位	24年度実績	25年度予定	9月末の実績	25年度実績
MR2期対象者	人	319	298	298	298
MR2期接種者	人	308	289	226	288
MR2期接種率	%	96.6%	97%	75.8%	96.6%

向こう5年間の直接事業費の推移						
年度	26年度	27年度	28年度	29年度	30年度	5年間の実績
	170,000	170,000	170,000	170,000	0	680,000

成果指標				
成果指標	MR(麻しん・風しん)2期予防接種の接種率			
指標設定の考え方	近年、免疫を持たない年齢層での麻しん・風しんの流行がみられており、社会に与える影響が大きかった。標準な接種期間にMR(麻しん・風しん)予防接種を受けることで、麻しん・風しんの発症を防ぎ、重篤な後遺症や先天性風しん症候群の発生をなくすることができる。			
区分年度	24年度	25年度	26年度	
目標	95%	97%	0	0
実績	96.6%	96.6%	0	0

自己評価				
自己評価 (担当責任者)	妥当性	目的の妥当性	4	B
		市民ニーズへの対応	4	
		市の関与の妥当性	4	
	有効性	事業の効果	4	B
		成果向上の可能性	3	
		施策への貢献度	4	
	効率性	手段の最適性	4	B
		コスト効率	3	
		受益者負担の適正	4	
課題認識	国は、平成27年度までに麻しん、平成32年度までに風しんの排除を達成することを目標にしており、MR(麻しん・風しん)予防接種については、接種率が95%以上になることを目標としている。伊予市ではMR2期の予防接種率は95%以上を達成できているが、今後も接種率の維持・向上のため、対象児への接種勧奨を適宜行い、医療関係者、教育関係者等と連携し、疾病の発生予防を図る必要がある。			

一次評価				
一次評価 (所属長)	妥当性	目的の妥当性	4	B
		市民ニーズへの対応	4	
		市の関与の妥当性	4	
	有効性	事業の効果	4	B
		成果向上の可能性	3	
		施策への貢献度	4	
	効率性	手段の最適性	4	B
		コスト効率	3	
		受益者負担の適正	4	
課題認識	予防接種法に基づく各種予防接種は個別接種で実施しており、制度改正の周知等医療機関と連絡を密にし、情報の共有化を図ることが必要である。併せて、対象者に対しても正確な情報を広報紙やホームページで予防接種の必要性を周知するなど接種率の向上を図り、感染症の蔓延防止に努める必要がある。			

二次評価	
二次評価 (所属部長)	以下の点について外部評価が必要と判断し、行政評価委員会に諮る。
意見、課題	評価委員会抽出事業

行政評価委員会の答申

外部評価 (行政評価委員会)	・受診率が上がらない理由を個別に把握しているのであれば、それを、指標で表せない効果のところ に付記しておいてはどうか。
-------------------	--

経営者会議の最終判断

事業の方向性	現状のまま継続する。
意見、課題	